

The Japanese  
Society of  
Practitioners for  
Pediatric Dentistry

# JSPP

【入会方法】JSPPのHP (<http://www.jspp.net/>) より入会資料請求フォームに記載の上、ご請求ください。

年会費 10,000円、入会金 10,000円

## 「JSPPと私」



JSPP 理事

羽田宣裕

(愛児の会デンタルクリニック、横浜市開業)

JSPPに入会して、いつの間にか20年以上が経過してしまいました。発足当時から入会していたことになり。当時は一時より下火になったとはいえ、まだまだう蝕の洪水時代で、小児歯科開業医は朝から晩までう蝕の処置に追われていたのを思い出します。もちろん咬合誘導や矯正、定期健診は当たり前ではありましたが、今のように時間的余裕は少なく、一人の患児に費やす時間も短く、説明もスタッフ任せのところもあったように思います。毎日の診療がうまくいっている時はともかく、診療内容や結果、システムなどに問題が生じたりすると、自分の臨床はこれでいいのかと疑問や迷いが生じたりする頃でもありました。開業医はやはり大学と違い、経営まで考えなくてはならない煩わしさがあります。特に小児を専門に診療していると、医局やGPの先生方に相談してもなかなか明確な回答が得られないのが実情でした。

そんな時JSPPの発足を知り、早速出かけていきました。懇親会で名刺を交換し、話をしていくうちに、自分と同じ悩みや疑問、そして小児歯科だからこその楽しみなどを持った先生がこんなにもいるのかと驚きました。まさに知りたい共通の話題で、目からウロコでした。それ以来、JSPPの総会には、途中から理事になったこともあって毎年参加しています。特に執行部を関東地区が担当したときは専務理事だったこともあり、また以前の写真入りの名簿のおかげでほとんどの会員の地区と氏名を覚えられました(今はだいぶ忘れてしまいましたが)。総会などで会って話をしたことのある先生には患者の紹介も安心してできるようになりました。いつごろから理事をお引き受けしたかはもう定かではありませんが、広報を担当したときはポスターやリーフレットを作りました。もっともリーフレットは日の目を見ませんでした。東京有明での全国集会時には大会長も経験し、また、専務時代には会長と一緒に当時の新学会長と協力関係について、難しい関係・情勢の中、かなり緊迫したやり取りにも立ち合いました。結果、時間ぎりぎりのところで、会長の一言から、中断していたJSPPからの理

事も容認していただきました。現在JSPPからの理事のみならず、開業医の理事が増え、その仕事ぶりの良さを学会も大いに評価しているようです。学会との関係はすっかり協力体制が整い、車の両輪とまで表現していただけるようになりました。これも、歴代の会長や理事、会員の努力の賜物だと思っています。そして、「小児歯科臨床」の編集委員の時は、自分の日常環境とはまったく違う社会も経験しました。雑誌の企画、特に特集は？ 座談会は？ 内容は？ 誰に依頼するのか？ そして他の本や雑誌、新聞記事など子どもに関するものにはできるだけ目を通すようにして編集会議に出席するようにと、当時の編集委員長から身を以ってご教授いただきました。そして今はJSPP研究助成事業を担当しています。

JSPPに入会して、各地の著名な小児歯科の先生方との交流、情報交換や共有、技術や考え方の向上などなど多岐に渡り、理事になって歯科医師会や学会などでは味わえない交渉や仕事など、自分にとって大きなプラスを得ることができました。そんな私もいつの間にか、そろそろなどと考えることが増えつつある年齢になってきてしまいました。JSPPの大きな課題の一つに若返りがあります。少しずつではありますが東奔西走の現会長の活躍で会員増強が促進し、さらに良い方向に動き出してきています。また、地域支援事業により今まで見えなかった地域の活動が明確になり、衝撃波となって各地を刺激しています。このコーナーの記事をJSPPの理事が順番に書いていますが、今までの分を読み返してみるとJSPPって結構いい会です。若い会員には理事や編集委員をぜひ経験するようにお勧めします。また、未入会の読者の先生方には入会をお勧めいたします。入会して気に入るかどうかは、どれだけJSPPを活用するかで決まってくるようです。

### JSPPの活動

JSPP(全国小児歯科開業医会)は小児の保健の向上と小児歯科臨床のより良い発展のための活動を行っています。

#### ①総会・研修会の開催

小児歯科臨床と小児の保健に関する研究会を開催し、会員相互の親睦とともに小児歯科医療保健の研鑽に努めています。

#### ②患者紹介ネットワーク

全国の会員をネットワークで結び、患者さんの紹介や情報の交換を行っています。

#### ③研究助成

大学や研究機関での研究を助成して、若い研究肩の育成に協力しています。

#### ④月刊「小児歯科臨床」の編集協力を行っています。